

ヒーローズ塾生のみなさん、保護者様方、こんにちは。ヒーローズ岡山妹尾校です。

早いもので、もう9月も終盤、夏休みという集中学習のチャンスを上手く活かすことができたでしょうか。

その点をふまえての夏休みあけの自己診断テストの結果はいかがでしたか。塾としても、みなさんの答案を分析していますが、どう結果をとらえていますか？さらに8月23から25日に受験した岡山県模試もこれから結果がでできますね。なかでも中学3年生は高校入試の傾向をみて作られているので、「全くできなかった」という人も、きっといることでしょう。夏休みにあんなにがんばったのに成績が上がっていなかったとしたら、ショックですよ。しかし、成績が伸びていなくても…。

### 1. 人と比較せず、昨日の自分と比べてください。

まわりの人と自分を比べて、「同じことをしていたのに自分だけ伸びない」と思うのはNGです。入試では、友達がどんな点数だとしても、自分自身が合格点をとっていれば合格です。ですから、自分のことに集中しましょう。そして昨日できなかったけど、今日できるようになっていることを、常に見つけていきましょう。日々の学習ができていながら、ちょっとした復習を学習メニューに入れるだけで、自分の成長をしっかりと感じとれるはず。この時期に人と比べるなというのは、なかなか難しいのかもしれませんが、であればせめて、自分の今と過去とを比較し、その成長を確認することを忘れないでほしいと思います。

### 2. 学習時間とその効果は、2次関数だと知っておいてください。

ある新しい単元を学習する場合、学習量を  $x$ 、学習効果を  $y$  とすると、おおよそ次の式で表すことができます。  
 $y=x^2$  ( $y$  イコール  $x$  の2乗)

つまり、2次関数です。となると問題は学習量が少ない場合です。例えば、0.1だけ勉強したとします。すると成績は、0.01しか伸びません。その倍やったとしても0.04の伸びです。仮に受験で合格するのに100の効果が必要だとすると、これぐらいの伸びでは焼け石に水です。1の効果あげるにも、最初の10倍やらないといけません。だから、多くの人が初期の段階で、なかなか伸びないといってあきらめてしまいます。

でも、2次関数のグラフを見てください。最初ゆるやかだった傾きが、徐々に大きくなります。81から100までの学習は、0から1上げるのと同じ労力で、約20倍の効果があります。だから、あきらめないでください。地道に学習量を積んでいけば、伸びが目に見えて分かる 때가、必ず来ます。

「宿題が多い！」などの発言がある生徒さんは伸びません。伸びる生徒さんは黙ってやってくる生徒さんです。たとえば、自主学習の習慣が弱い生徒さんには量は多いかもしれませんが。量をこなしても結果がでない？まだ足りないんですね。量が。マラソン金メダリストの高橋尚子さんも言っています。何も咲かない寒い日は、下へ下へと根をのばせ。やがて大きな花が咲く。

### 3. 学習する内容を、小分けにしてやってみてください。

「特別難しいことは何もない。それを小さな仕事に分けるならば。」

自動車王と言われたヘンリー・フォードの言葉です。フォードは工場に「流れ作業」方式を取り入れたことで知られています。流れ作業について、ウィキペディアから引用してみます。

“作業員一人一人の仕事は多くとも数点の部品の組み付けだけであり、職人的な技量は求められず、全くの素人でも数時間の訓練を行えば事足りる。”

勉強にも職人的な技量は必要ありません。まずは1回の学習量を自分がこなせる簡単な量に区切ります。あとは「できないところを、できるようになるまで繰り返す」だけです。無理な量でなければ誰でも確実にマスターできます。大切なのは一歩ずつ、ゆっくりであって前にも進むことです。【参考図書】池谷祐二著「受験脳の作り方」(新潮文庫)

## 中学3年生は毎週土曜 15時から補習です。

ヒーローズ恒例の受験生補習は9月7日からスタートしています。15時から20時まで時事問題に関する新聞社説の書写と要約、英語数学の高校入試問題を基礎から個別に行います。理社についても理科実験を含み、同様に指導していきます。詳細は個人面談にてご案内します。

## 受験生模試のお知らせ。ご参加ください。

小学6年生を対象とした中学受検は9月23日(祝日)のRSKチャレンジ模試を皮切りに10月6日(日)OHK模試、10月19日(土)の学隆社模試と続きます。必ず、受けっぱなしではなく配布される解答例を確認し解放パターンが身につくまで何度も何度も復習をしましょう。

高校受験の中学3年生は10月27日(日)の予定です。対象の生徒さんには別途、お知らせします。

## 定期考査対策(非受験生)の授業スケジュール策定のお知らせ

早いところでは2学期の定期考査(中間考査)は10月15日からスタートします。今学期から定期考査の授業スケジュールを、よりきめ細かく対応したいため弊塾のほうで予め策定し、試験2週間前に事前に対象生徒さんにお知らせします。テスト前は補習扱い(無料)ですので全員参加でお願いします。

## 速読甲子園団体戦途中経過、弊塾は38位でした。(中四国ブロック68教室)

7月15日から8月31日までの速読甲子園団体戦ご苦勞様でした。9月からはいよいよ個人戦です。中四国ブロック、全国ブロックでの競争になりますが、弊塾も1から3位までは表彰をします。なお団体戦最後の3種目は9月15日から30日まで。

最後に、夏休み、頑張れなかった受験生たちへ。

そのような人は落胆することなくこれから頑張りましょう。まだ時間はあります。決して諦めない。

いよいよ2学期。志望校を決定しなくてははいけません。3年間通う学校です。良く考え自分の将来の希望や夢を考慮して決定しましょう。決定する際に注意することを以下に書きます。参考にしてください。

### 1. 志望校は自分の行きたい高校にしましょう。決して現在の成績にまどわされない。

本当はあの高校に行きたいのだけれど、今の成績では無理だから諦める、という考えはいけません。上述しましたが、まだ時間はあります。これから勉強して成績を上げましょう。これまで部活その他で思う存分勉強できなかった人はまだ成績を上げる力がいっぱい残っています。これから頑張れるはず。

### 2. 部活や制服などの周辺部分で志望校を決めるのはやめましょう。

女子の生徒の皆さんが、制服がかわいいからその高校へ行きたい、などということを話しているのをよく耳にします。また部活を中心に高校を選ぶということも耳にします。人生で人間がもっとも成長できる時期は高校生の時です。高校卒業後の進路や自分の将来のことをよく考慮した上で高校選びをするのがいい。制服は別問題。

### 3. 公立高校にするか私立高校にするかを検討しましょう。

最近では少子化の影響か私立高校の指導方針はとて理にかなっていません。大学を考えるのなら指定校制推薦枠をたくさん持っている私立高校のほうがおすすめの場合もあります。また、授業も少人数、補習もたっぷりです。

### 4. 最後まで諦めない(目標はヒトを成長させます。)

いったん決めた志望校はちょっとぐらいのことで変えてはいけません。これから模試、定期テスト、実力テストなどたくさん試験があります。人間ですから、全ての試験でよい成績がとれるとは限りません。悪いからと直ぐ諦めない。信じて最後まで頑張りましょう。人間は大体思ったことは実現できます。